第26回厚木市民新緑俳句大会表彰者一覧表

令和6年5月25日

順位	賞	総得点	得点	句番	受賞句	住所	氏名
1	厚木市長賞	14	7	41	咲ききつて息を抜きたる花菖蒲	海老名	大澤　秀子
			3	22	齢とは忍びよるもの青葉寒		
			4	13	憂ひなく蒼天を切る初つばめ		
2	厚木市議会議長賞	11	7	117	一日は孤老に長し余花の雨	町田	谷川　治
			1	113	片陰の途切れてよりの道遠し		
			3	74	万緑や峡にたつきの竹を編む		
3	厚木市教育長賞	11	1	122	吾子の名を付けし子つばめ巣立ちけり	茅ヶ崎	清水　呑舟
			2	121	相模野は水田鏡や夏つばめ		
			8	77	でで虫の急かず止まらず振り向かず		
4	県俳連会長賞	10	1	100	青空へ鮎つり上げてキラキラと	平塚	石黒　和風
			2	90	たわむれに意中の女（ひと）に草矢打つ		
			7	11	農一途生きて悔ひなし土に汗		
5	厚木市俳句協会長賞	10	2	48	老鶯の側を離れぬ墓仕舞	茅ヶ崎	西岡　青波
			3	21	麦秋の真つ只中を一輌車		
			5	5	清貧といふ豊かさや豆の飯		
6	入選	10	5	86	かたつむり人にも背負ふものがある	座間	鈴木　幸子
			5	64	若竹の空は大きな子の未来		
7	入選（当日賞）	9	2	82	落し文宛名は風の又三郎	茅ヶ崎	土屋　説子
			7	62	白シャツの青年すつと席譲る		
8	入選	9	1	59	鮎解禁新車の悲鳴悪路ゆく	厚木	川島　健作
			2	56	偕老のむだ一つ無き新茶摘み		
			6	31	一升瓶転がるまでの鮎談義		
9	入選	8	4	96	モンローの千の唇バラの園	座間	荒　理依子
			3	60	万緑の黒部に湛ふ二億トン		
			1	20	無傷なる囮鮎かな老釣師		
10	入選	7	4	91	夕立や外科病棟の非常口	茅ヶ崎	奥村　ゑ子
			3	10	羅や誰と語るも声軽き		
11	入選	7	2	109	万緑を登りきつたり阿夫利晴	茅ヶ崎	松田ます子
			2	81	命とはこの夏草のこの匂ひ		
			3	69	釣り好きの父の匂ひの夏帽子		
12	入選	6	4	52	老いてなほ踏み出す一歩若葉風	横浜	渡辺　長汀
			1	26	露天風呂天辺までの若葉かな		
			1	18	母の日や刻の流れにある慕情		
13	入選	6	2	46	老鶯や濁世に遠く佛達	厚木	福井　礼子
			2	24	霊山の一切の黙ほととぎす		
			2	15	さくらんぼその口がいふ憎たらし		
14	入選	6	1	47	五月闇切り裂く推しのホームラン	厚木	須藤三津子
			5	27	薫風や米寿の握る塩むすび		
15	入選	6	1	53	全身で笑ふ赤子や花つつじ	厚木	岡本　保
			4	37	聖五月仏壇におく母子手帳		
			1	17	青年となる日の少女南吹く		
16	入選	6	3	78	鮎解禁控へし相模川の黙	町田	米倉　信山
			3	72	大空に突き刺さりたる新樹かな		
17	入選	6	3	79	主より庭を良く知る青大将	厚木	川島　浩平
			3	70	山城を攻めに攻めたる青嵐		
18	入選	6	3	112	志なかばに折らる松の芯	厚木	阿部　佑介
			2	80	篝火にあぶり出さるる祭人		
			1	75	煮えたぎるやうに湧きだす山清水		
19	入選	5	2	43	万緑や登り窯から吐く炎	中井	尾崎　竹詩
			3	7	バラ色に肺まで染まるバラの園		
20	入選	5	4	50	戦争は二度とするまい麦ご飯	厚木	藪田　初音
			1	3	早乙女やはなやぐ声に村笑ふ		
1	県俳連会長（清水呑舟）	35		5	清貧といふ豊かさや豆の飯	茅ヶ崎	西岡　青波
2	厚俳協会長（川島浩平）	11		11	農一途生きて悔ひなし土に汗	平塚	石黒　和風
3	厚俳協会副会長（岡本　保）	112		62	白シャツの青年すつと席譲る	厚木	阿部　佑介
4	厚俳協会副会長（川島　健作）	62		11	志なかばに折らる松の芯	厚木	土屋　説子
特選句					むだ話し老には薬ソーダ水	厚木	川野　和子